

OHSAS 18000

<p>概要</p>	<p>労働安全衛生マネジメントシステムであり、OHSAS18000:1999 が発行されている。これは、事業活動に関連した労働安全衛生リスクのマネジメントを推進するためのものである。システムを確立しようとする際に必要とされる基本的事項を定めたものであり、「計画 実施 評価 改善」という一連の家庭を定め、連続的かつ継続的に実施する安全衛生管理に関する仕組みである。</p>
<p>最新情報</p>	<p>< 関連法規の動き > 1999/4 月 英国規格協会 (BSI) を中心としたグループで検討された労働安全衛生マネジメントシステムの仕様規格 OHSAS18001 が発行。 1999/4 月 厚生労働省(旧：労働省)が、「労働安全衛生マネジメントシステムに関する指針」を公表。 2001/12 月 国際労働機構 (ILO) が、「労働安全衛生マネジメントシステムガイドライン」を出版。</p> <p>< 関連技術の動き > ILO ガイドラインが理事会で承認されたことは、国際的な安全衛生活動の最近の重要な動きである。ILO ガイドラインは、政府、労働者、使用者の三社構成の場でこれまでの実績の上に、その意見を十分に反映したものである。その主な要素として、方針、組織化、計画の作成及びその実施、評価、改善措置 を取り上げている。</p> <p>< 業界の動き > 2002/5 月現在、国内の各種企業において、主に OHSAS18001 による第三者認証取得が約 110 社にのぼっており、徐々に増えつつある。 建設業労働災害防止協会、日本造船工業会、鉱業労働災害防止協会、陸上貨物運送事業労働災害防止協会が、それぞれ労働安全衛生マネジメントシステムガイドラインを作成している。</p> <p>< 今後の課題 > ISO9000、ISO14000 との統合審査の問題がある。</p>
<p>当センターの活動</p>	<p>< セミナー・出版物の紹介 > 統合マネジメントシステムのセミナー・出版を企画中。</p>